



10月2日(土)の学習発表会は、83名の保護者の皆様、ご招待した13名の皆様(夢キラ指導者・学校運営協議会等)とともに、感動的に行うことができました。子どもたちの“思いは形”となって届いたでしょうか。多くの皆さんの前で、緊張しながらも精一杯表現していました。ご来場いただいた皆さんからのたくさんの拍手と笑顔が、子どもたちにとって大きな自信となり、成長に繋がり、かけがえのない財産となったものと思います。ご家庭での賞賛も、ありがとうございました。



【校長あいさつ】

今年度の学習発表会も、コロナウイルス感染予防ということで、入場者の制限をいたしまして、誠にご不便をおかけいたしました。特に、今日の子どもの発表を楽しみにしていたのに、ここに来ることのできなかった皆様には、心からお詫び申し上げます。「せめて」といった思いで、昨年同様、この学習発表会をDVDにしまして、ご家庭にお届けする予定であります。今年は、撮影をNPO法人「みらいの学校」さんをお願いしました。「みらいの学校」さんは、「ワクワクする羽後町の“みらい”をつくる」ために活動しておりまして、その一貫として今回お手伝いしていただけることになりました。子どもたちのキラキラ輝く部分が、昨年以上に伝わるものと思っております。「未来の学校の皆さん」、何卒、よろしく願いいたします。

さて、6年目を迎えた、高瀬小学校 学習発表会は「かがやけ!高瀬っ子 力を合わせて 今 思いを形に!」というテーマの下、子どもたち一人一人が一生懸命に取り組んできました。昨今の学習発表会の内容は、全国的に見まして、ふだんの授業でやっているものを、あまり手間と時間をかけずにお見せするというのが多くなってきています。けれども高瀬小学校の各学年発表は、ここまでご覧いただいたとおり、ふだんの授業で培った力を基に、学習発表会用に「創造的内容」を、さらにプラスアルファして構成しています。正直、時間と手間もかかり、一般的には効率の悪い構成かもしれません。それでも、学級担任の先生方がこだわってここまで行う理由が、想像できますでしょうか。私は…「金魚鉢の法則」であると考えております。金魚は、飼育する「金魚鉢」の大きさによって体型が変わるそうです。金魚の種類での違いもありますが、小さな「金魚鉢」では小さな金魚のままですが、大きな「金魚鉢」へ入れると、大きな金魚へと成長するそうです。金魚すくいでもった金魚が、最後は池に放すまでになったという経験をした保護者の方もいらっしゃるのではないのでしょうか。これは金魚だけに限らず、私たち人間にも当てはまるような気がします。劇のように人前で演技・表現することは、ふだんの学校生活ではなかなか経験することがない、子どもたちにとってはかなりハードルの高い世界です。池どころか、流れる川ぐらいの緊張感があるやもしれません。しかし、「人前で表現する」といったその流れの強さが、子どもたちの可能性を、さらに伸ばしてくれるものと、私たち職員は考えています。子どもたちの活躍するフィールドは、成長とともにどんどん広がっていきます。子どもたちには、その大きさに圧倒されることなく、どんどん大きくなって大海へと泳ぎだしてほしいと願っています。金魚鉢の大きさは、その人自身の器の大きさです。器が大きければ大きいほど、目標が高ければ高いほど、「たかせっ子」は、それに見合った成長を遂げてくれるものと学級担任は期待して取り組んできました。そして、子どもたちもその期待に応えようと、一生懸命に挑戦してくれました。ここまでご覧になっていただき、子どもたちの姿はどうだったでしょうか。これまでとは違った「確かな成長」が、十分に伝わっているのではないのでしょうか。終わりになりますが…この後もたかせっ子59名が、心一つにして、笑顔で最高のステージを全力で発表します。一人一人の「確かな成長」が、皆さんの心に届きましたら、さらなる成長のために賞賛と励ましの拍手を、この後もお願いしまして、あいさついたします。本日はお越しいたごまして、誠にありがとうございました。



【 夢キラ：田代太鼓 】



【 夢キラ：仙道番楽 】



【 夢キラ：西馬音内盆踊り 】



【1年：はじめのあいさつ】



【1年：たかせやま たろう】



【2年：あったらいいな、こんなもの
～ふしぎなものがたり～】



【3年：羽後町ミステリー「BAKK☆ISHI」】



【4年：できる！】



【5年：みんな笑顔に！「High-Five」ライブ！】



【6年：二十六夜まいり】



【6年：終わりのあいさつ】



【全校合唱：「気球に乗ってどこまでも」「夢見るジャンプ」】

